

連携計画の目標達成状況(速報)

種類	計画目標	具体目標	実施施策	モニタリング指標
観光交通	①渋滞の緩和	奈良中心市街地における旅行速度の向上	1 渋滞対策に資する効果的な広報の実施	①チラシおよびポスター配布枚数・箇所数 ②HP アクセス数 ③放送回数 ④来訪交通手段分担率
			2 パーク&ライドの実施	①利用台数
			3 駐車場利用の平準化	①JR 奈良駅市営駐車場の利用台数
			4 観光バスの需要調整	①予約台数 ②予約率
	②奈良公園・中心市街地の移動環境の向上	奈良市の観光入込客数	5 鉄道駅などでの乗り継ぎ利便性の向上	①情報端末利用者数 ②木筒型一日フリー乗車券の販売数
			6 ターミナルの検討	-
			7 観光拠点間の移動環境の充実	①ぐるっとバス利用者数
			8 ならまち界隈の動線確保	①ならまち振興館入館者数
日常交通	③マイカー通勤から他の通勤手段への転換	他の通勤手段への転換者割合	9 モビリティ・マネジメントの実施	①奈良市役所庁舎におけるマイカー通勤者数

計画目標の達成状況(速報)

2.計画目標の達成状況

「平均旅行速度」の達成状況

連携計画の計画目標値（20km/h）と平成27年度の結果は以下のとおり。
 ○平成27年春期の東行の平均旅行速度は19.8km/hであり、目標はほぼ達成
 ○平成27年春期の西行の平均旅行速度は17.5km/hであり、目標未達成
 ○秋期の平均旅行速度は西行が平成25年に対し平成26年は上昇



渋滞の緩和：奈良中心市街地における旅行速度の向上

奈良中心市街地における渋滞を緩和させ、快適な観光を実現するため、公共交通へのモーダルシフトを推進し、主要道路における旅行速度を向上させることを目標とする。

平均旅行速度 (km/h)	
現況値	15.2(km/h)*
目標値	20(km/h)以上

<平成 28 年度>

※7時～19時の12時間の平均旅行速度(km/h)
 ※奈良公園と平城宮跡など、主要な観光施設へのアクセス道として利用する主要道路である「大宮通り(国道24号東側)」を対象
 ※休日秋季：西行き 15.2(km/h)、東行き 19.9(km/h)
 春季：西行き 18.0(km/h)、東行き 20.9(km/h)
 ※目標値は、公益財団法人 道路交通情報センター (JARTIC) の渋滞情報、「一般道路 20km/h未满是混雑」を参照に設定

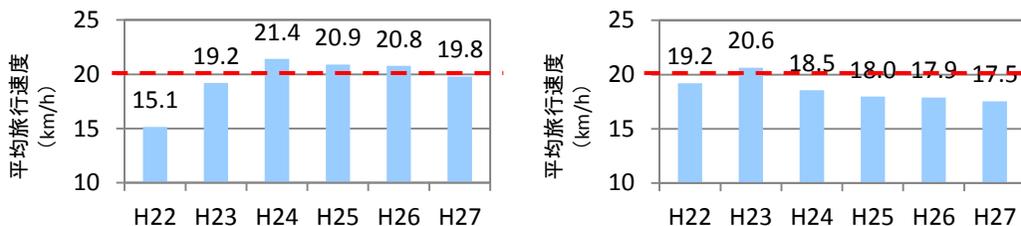
※出典：H26年3月 奈良中心市街地公共交通総合連携計画



図. 平均旅行速度の対象区間

春期の平均旅行速度 (左：東行、右：西行)

目標値20km/h

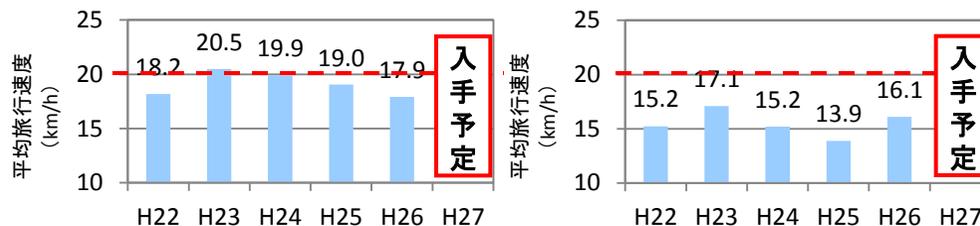


出典：各年4月～5月(休日)の民間プローブデータ(ホンダイターナビ統計データ)

図. 春の大宮通りにおける休日の平均旅行速度

秋期の平均旅行速度 (左：東行、右：西行)

目標値20km/h



出典：各年10月～11月(休日)の民間プローブデータ(ホンダイターナビ統計データ)

図. 秋の大宮通りにおける休日の平均旅行速度

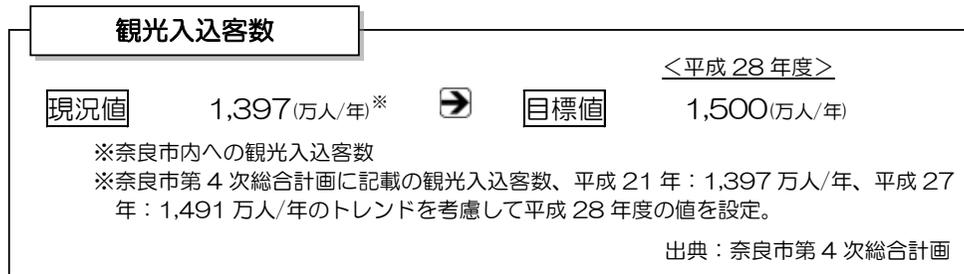
2.計画目標の達成状況

「奈良市の観光入込客数」の達成状況

- 連携計画の計画目標値（1,500万人）と平成26年までの観光客入込客数の推移は以下のとおり。
- 平成23年の東日本大震災以降、順調に回復している。平成26年は目標未達成

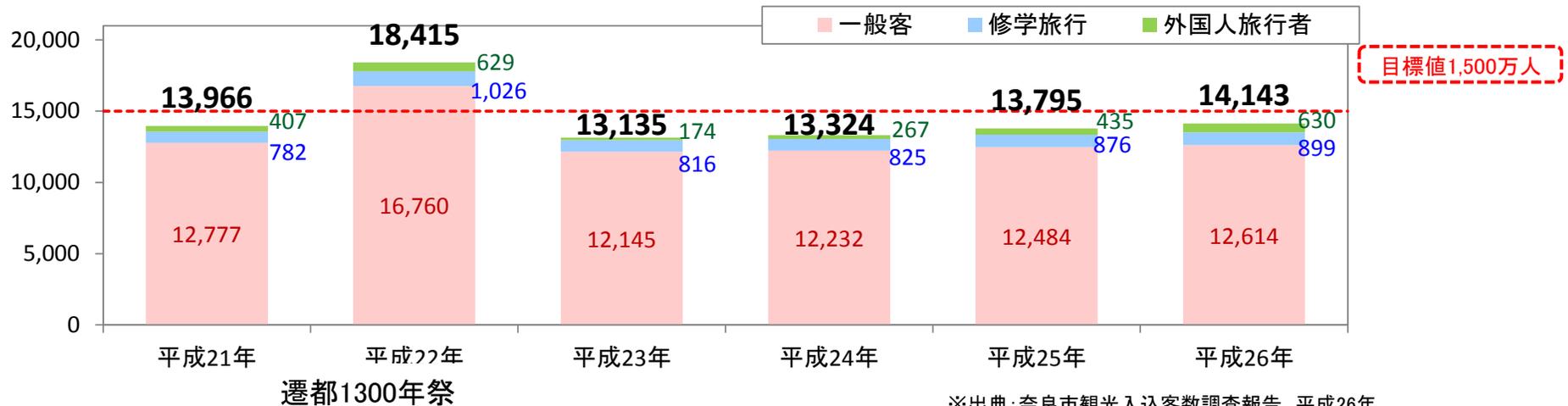
② 奈良公園・中心市街地の移動環境の向上：奈良市の観光入込客数

奈良中心市街地の移動環境を向上させ、公共交通での周遊観光を促進させることによって、奈良市の観光入込客数を増加させることを目標とする。



※出典：H26年3月 奈良中心市街地公共交通総合連携計画

観光入込客数推移(千人)



2.計画目標の達成状況

「他の通勤手段への転換者割合」の達成状況

- 連携計画の計画目標値（20%）と平成27年12月現在の結果は以下のとおり。
- 平成26年は平成25年の対象者数に比べ、8%減少しているが目標未達成



マイカー通勤から他の通勤手段への転換：他の通勤手段への転換者割合

モビリティ・マネジメントを実施した事業所において、従業員などへの公共交通を中心とした他の交通手段に対する意識を向上させることによって、日常の交通手段について、マイカーから他の通勤手段への転換者を増加させることを目標とする。

マイカー通勤から他の通勤手段への転換者割合

現況値

— (%)



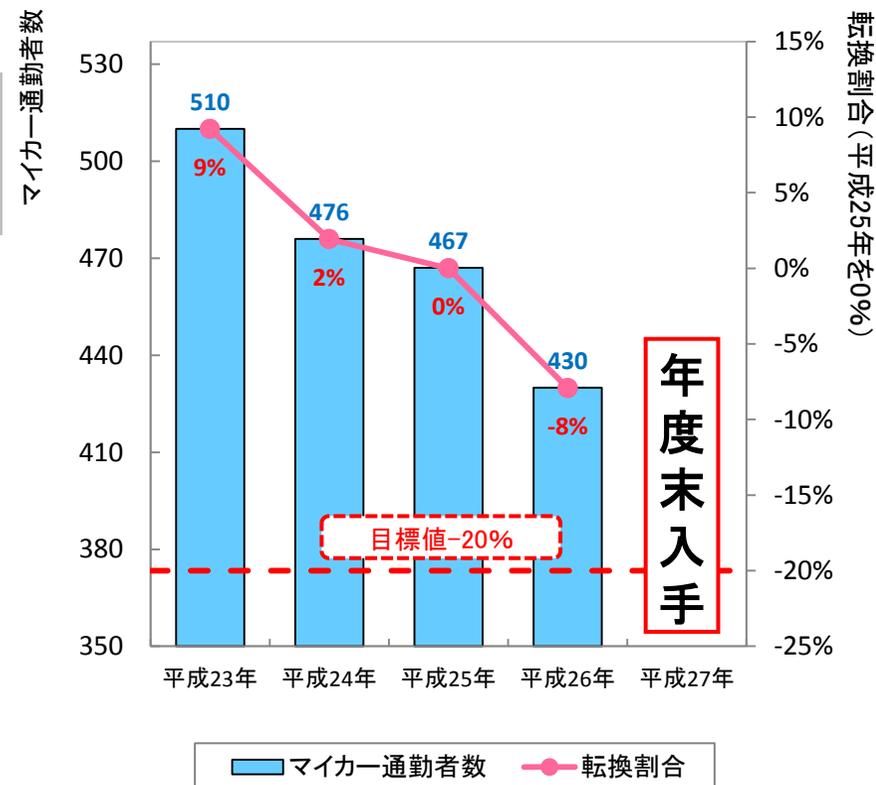
目標値

20(%)

<平成28年度>

※出典：H26年3月 奈良中心市街地公共交通総合連携計画

奈良市役所庁舎におけるマイカー通勤者数



モニタリング指標の状況

① 渋滞の緩和 — 施策1: 渋滞対策に資する効果的な広報の実施 —

- 平成27年のチラシ配布数は秋期に平成26年より減少、ポスターの配布枚数は平成26年とほぼ同等
- HPアクセス数は平成27年にかけて増加、ラジオの放送回数は平成26年とほぼ同等
- 平成27年の公共交通分担率は平成26年より減少しているが、平成25年とほぼ同等で、春期が60%、秋期が63%

施策概要

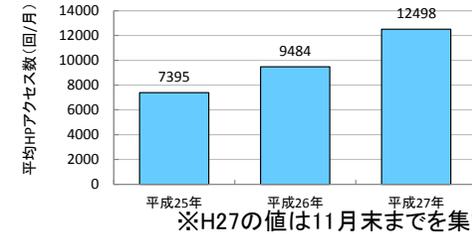
項目	内容
事業期間	平成26年度～平成28年度
概要	鉄道駅・高速SA/PAなどにおけるチラシの留め置き・ポスターの掲示 ・これまでの広報事業を参考にして、認知度が高いことが確認された鉄道駅や高速SA/PAにおいて、チラシ・ポスターによる広報を実施します。
	ホームページの充実 ・奈良中心市街地における観光目的利用者を対象に、魅力的な観光情報を紹介するためのポータルサイト「アクセスナビ」の情報充実を図ります。 ・観光案内に加え、ぐるっとバスや周遊観光バス、さらにはP&R駐車場などを分かりやすく示すことで、公共交通の利用促進を図ります。
	P&Rの利用促進に資するラジオ・道路情報板などの情報提供 ・自動車来訪者に対して、奈良中心市街地で公共交通を利用して観光してもらうためにP&Rを推進します。 ・P&R駐車場に関して自動車運転中でも情報を取得可能な、ラジオや道路情報板、案内看板や横断幕の設置を行います。
実施主体	奈良県、奈良市

モニタリング指標

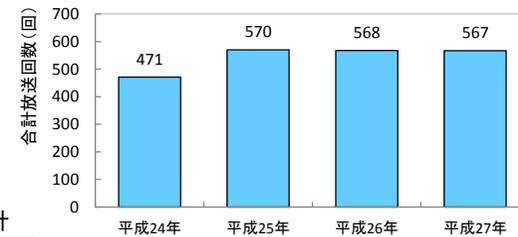
指標①: チラシおよびポスター配布枚数・箇所数



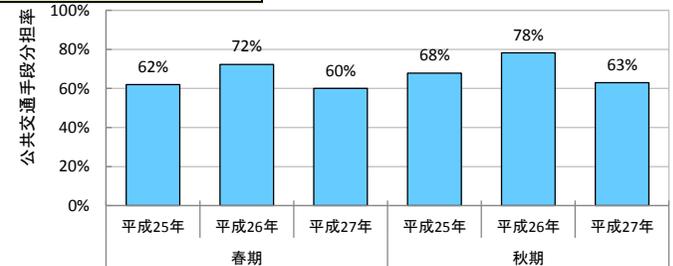
指標②: HPアクセス数



指標③: ラジオ放送回数



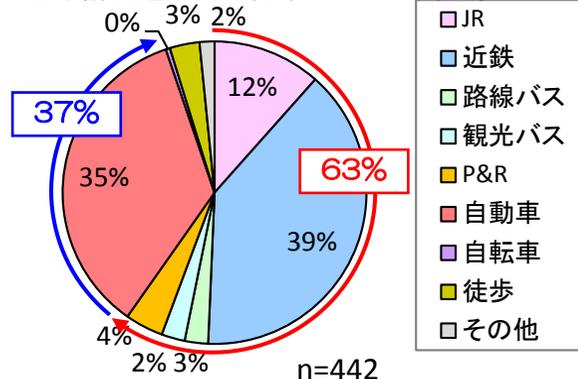
指標④: 公共交通手段分担率



○アクセスナビの画面



※出典: H26年3月 奈良中心市街地公共交通総合連携計画 ○来訪交通手段分担率 (平成27年秋期)



※枠内の数値は自転車、徒歩、その他を除いて再計算した手段分担率の値
出典: 平成27年秋期 中心市街地来訪者アンケート調査 (12月18日までの回答結果を集計)

※H27秋期の値は12月18日までの回答結果を集計
出典: 各年各期中心市街地来訪者アンケート調査

①渋滞の緩和 ー施策2:パーク&ライドの実施ー

○平成27年の日平均利用台数は平成26年より春期、秋期ともに増加

施策概要

項目	内容
事業期間	平成26年度～平成28年度
概要	<ul style="list-style-type: none"> 「R24高架下駐車場」と「奈良市役所駐車場」などでP&Rを実施し、ぐるっとバスなどで観光周遊を促進し、奈良中心市街地の交通渋滞を抑制します。
実施主体	奈良県、奈良市

※出典: H26年3月 奈良中心市街地公共交通総合連携計画

OH27年秋期のパーク&ライドの実施概要

R24 高架下駐車場 無料
10/24(土)～11/29(日)の9:00～18:00
奈良公園・平城宮跡方面へは
ぐるっとバス(奈良公園/バス停) 無料

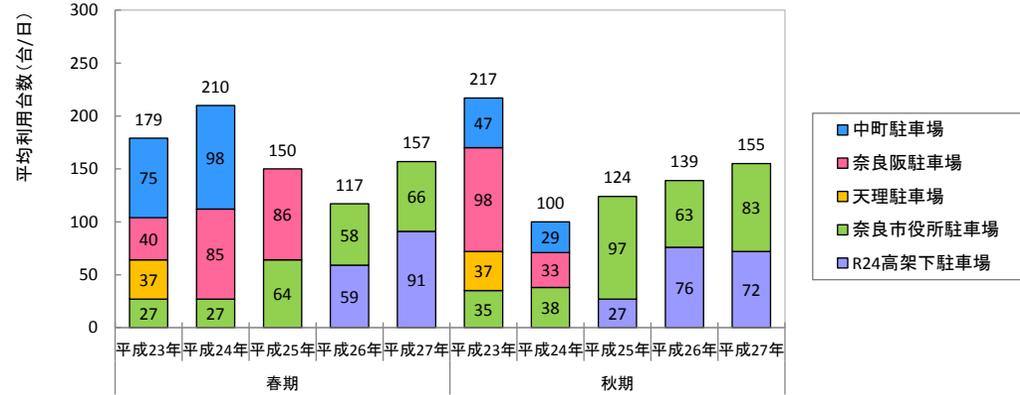
奈良市役所駐車場 無料
10/3(土)～11/29(日)の9:00～17:00
奈良公園・平城宮跡方面へは
ぐるっとバス(奈良市庁舎/バス停) B4/B5 無料

ぐるっとバスで奈良公園方面へスムーズアクセス!!

奈良市営 JR 奈良駅駐車場 (有料)
6:00～0:30
5H以内 150円/30分
5H超 24H以内 1,500円

モニタリング指標

指標①: 利用台数



No.	駐車場	春期					秋期				
		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
1	R24高架下駐車場	-	-	-	59	91	-	-	27	76	72
2	奈良市役所駐車場	27	27	64	58	66	35	38	97	63	83
3	天理駐車場	37	-	-	-	-	37	-	-	-	-
4	奈良阪駐車場	40	85	86	-	-	98	33	-	-	-
5	中町駐車場	75	98	-	-	-	47	29	-	-	-
合計		179	210	150	117	157	217	100	124	139	155
集計対象期間		10日間 (4月29日～5月8日)	19日間 (4月7日～5月27日)	17日間 (4月13日～5月26日)	17日間 (4月19日～6月1日)	16日間 (4月25日～5月31日)	7日間 (10月29日～11月13日)	4日間 (11月10日～11月18日)	18日間 (10月5日～11月24日)	21日間 (10月4日～11月30日)	21日間 (10月3日～11月29日)
備考					R24高架下は4月26日～5月6日	R24高架下は4月29日～5月6日				R24高架下は10月25日～11月30日	R24高架下は10月24日～11月29日

○JR奈良駅駐車場利用者数は平成26年に対し、わずかながら増加

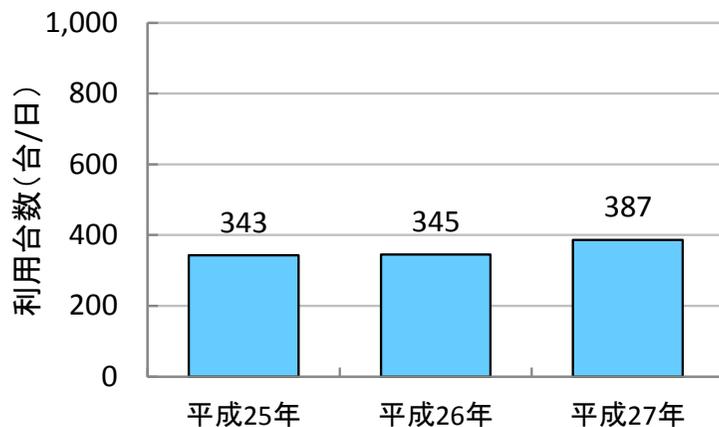
施策概要

項目	内容	
事業期間	平成26年度～平成28年度	
概要	分かりやすい駐車場案内の整備	・円滑な駐車場利用を促進させるために、駐車場案内システムを整備するとともに、駐車場への案内・誘導を充実します。
	JR奈良駅前周辺駐車場の利用促進	・JR奈良駅周辺駐車場の料金見直しなどにより、奈良中心市街地における駐車場利用の平準化を促進し、渋滞の緩和を図ります。
実施主体	奈良県、奈良市	

※出典: H26年3月 奈良中心市街地公共交通総合連携計画

モニタリング指標

指標: JR奈良駅市営駐車場の利用台数



※各年の数値は秋期(正倉院展期間の土日祝)

①渋滞の緩和 — 施策4: 観光バスの需要調整 —

○平成26年は平成25年に比べ、予約台数、予約率ともに増加

施策概要

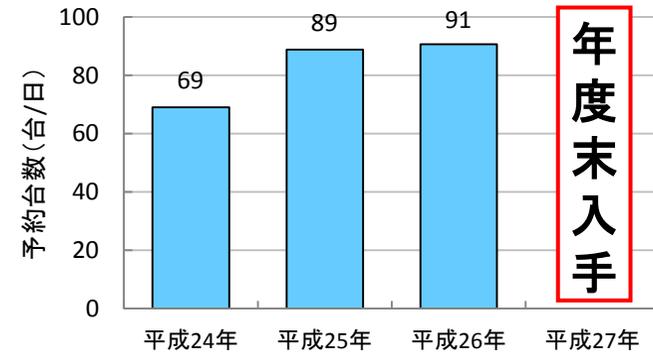
項目	内容
事業期間	平成26年度～平成28年度
概要	・観光ピーク期間に観光バスが来訪する時間帯を分散し、駐車場への入庫待ちによる渋滞を解消するため、ウェブ上での予約を基本とする観光バス駐車場予約システムを継続的に実施します。
実施主体	奈良県

※出典：H26年3月 奈良中心市街地公共交通総合連携計画

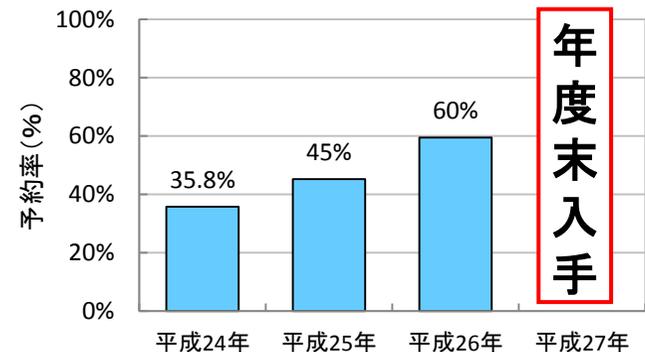
○観光バス予約システムの画面

モニタリング指標

指標①: 予約台数(大仏前駐車場の駐車場予約台数の日平均値)



指標②: 予約率(大仏前駐車場の予約台数の全駐車台数に対する割合)



①渋滞の緩和 — 施策5: 鉄道駅などでの乗り継ぎ利便性の向上 —

○平成27年の平均情報端末利用者数は平成26年より増加。

(ただし、平成27年は11月末までの集計)

○平成27年の木簡型一日乗車券は完売し、販売枚数も増加。

施策概要

項目	内容
事業期間	平成26年度～平成28年度
概要	<p>情報案内強化による乗り継ぎ利便性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅からバスへの快適でかつ円滑な乗り継ぎが可能となるように、鉄道駅にてバス停の位置やバスルートなどの運行情報に関する案内を行います。 ・近鉄奈良駅構内の観光案内所の前に設置しているデジタルサイネージ（電子看板）について、バス停の乗り場案内、おすすめバス観光ルートなどの案内情報の強化を図ります。
	<p>木簡型一日フリー乗車券の企画・販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良中心市街地内における公共交通による周遊観光を促進するために、継続的に木簡型一日フリー乗車券を製作・販売します。
実施主体	奈良県、奈良市、JR、近鉄、奈良交通、協議会

※出典：H26年3月 奈良中心市街地公共交通総合連携計画

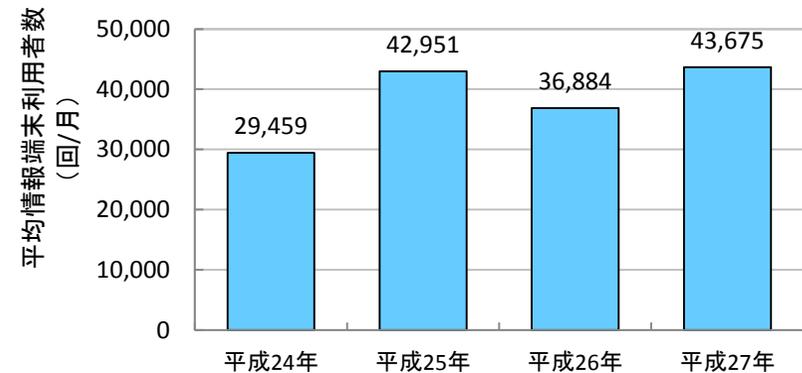
○デジタルサイネージおよび木簡型一日乗車券



木簡型一日乗車券

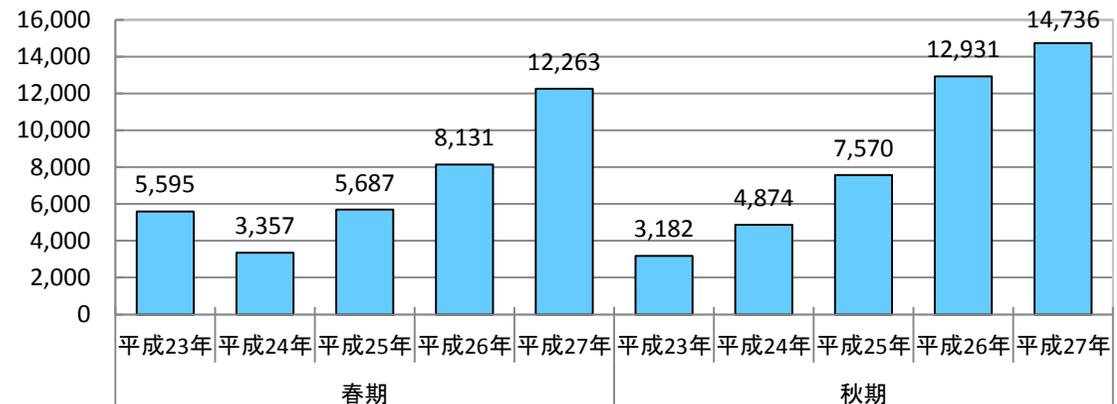
モニタリング指標

指標①: 情報端末利用者数



※H27の値は11月末までを集計

指標②: 木簡型一日乗車券の販売枚数



○当該項目のモニタリング指標はなし。

施策概要

項目	内容
事業期間	平成26年度～平成28年度
概要	<ul style="list-style-type: none"> 奈良公園への来訪公共交通手段と公園内を走行するぐるっとバスとの交通結節機能を向上させるために、基本計画を策定して、乗り継ぎ利便性向上に向けたターミナルの検討を行います。
実施主体	奈良県

※出典：H26年3月 奈良中心市街地公共交通総合連携計画

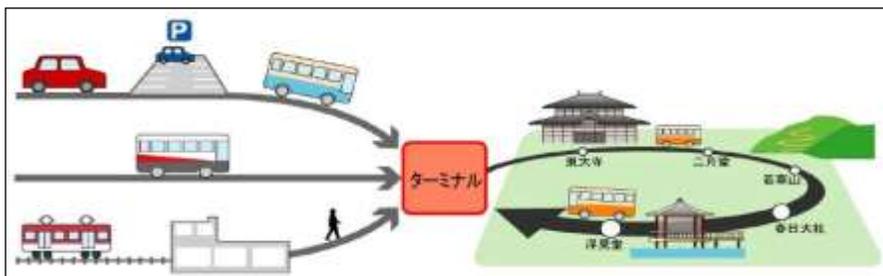


図 ターミナルで確保する乗継機能イメージ



出典：第10回奈良公園地区整備検討委員会

図 ターミナル整備イメージ

- 平成27年春期のぐるっとバスの平均利用者数は平成23～26年春期に比べ増加。
- 平成27年秋期についても、平成23年～26年秋期に比べ利用者数は増加。

施策概要

項目	内容
事業期間	平成26年度～平成28年度
概要	・奈良公園や平城宮跡、ならまちなどの観光地、鉄道駅などを結ぶ周遊バス（ぐるっとバスなど）について、運行形態などを見直しながら、継続的に運行します。
実施主体	協議会

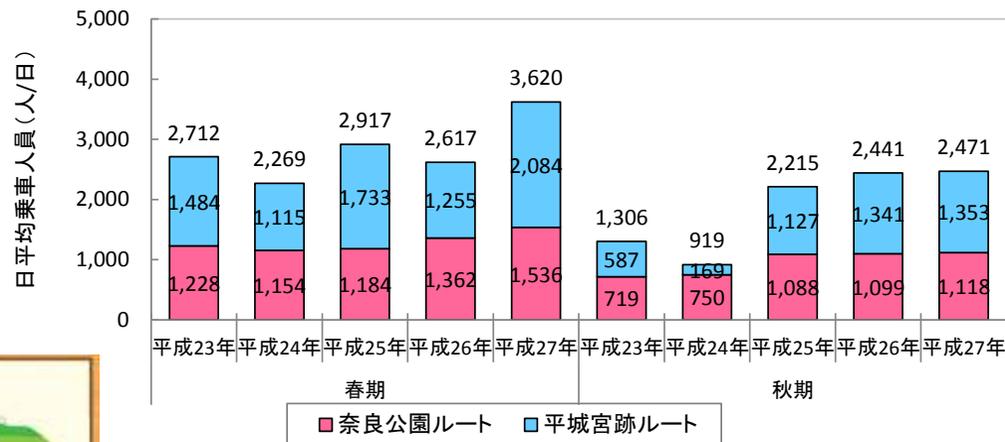
※出典: H26年3月 奈良中心市街地公共交通総合連携計画

○平成27年度のぐるっとバスの路線図



モニタリング指標

指標①: ぐるっとバス利用者数



②奈良公園・中心市街地の移動環境の向上 — 施策8:ならまち界隈の動線確保 — ¹⁴

- 平成26年のならまち振興館入館者数は平成25年に比べやや減少。
(ただし、平成26年8月に閉鎖したため、平成26年は8月末までの集計)
- JR京終駅乗降者数は、平成22年以降増加傾向。

施策概要

項目	内容
事業期間	平成26年度～平成28年度
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ならまちエリアでは周遊型の観光客が多く、エリア内の広範囲に観光拠点が点在することから観光客のマイカー等による来訪が想定されます。このようなマイカーでの来訪者の集中による周辺道路の渋滞を避けるため、ならまち南エリアに公共交通機関での来訪を基本としたエントランスとなる拠点施設を整備することにより、観光客の動線を北と南の2方面に複線化します。 ・従来からの北方面の近鉄奈良駅からの動線に、南方面のJR京終駅から誘導する案内板を整備し、新たな動線を加えることにより、ならまちへの来訪を車に頼らずに鉄道や路線バスなどの公共交通機関の利用でできるようにします。
実施主体	奈良市

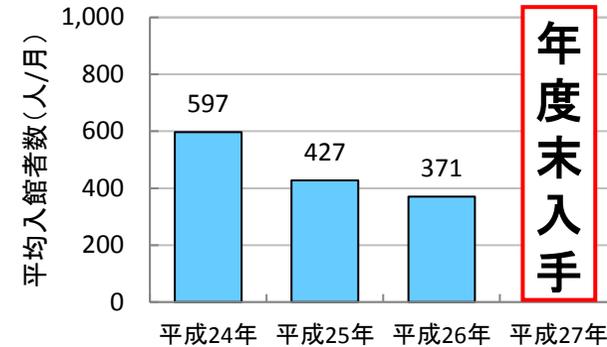
※出典：H26年3月 奈良中心市街地公共交通総合連携計画

○目指す観光客の周遊動線



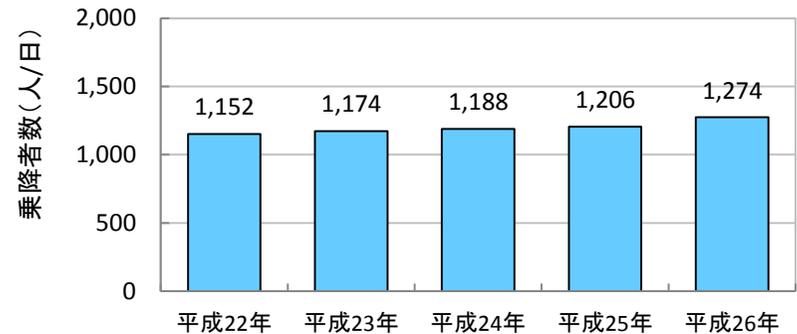
モニタリング指標

指標:ならまち振興館入館者数



※H26年8月に閉鎖、H27年11月19日に奈良町南観光案内所としてオープン

その他指標:JR京終駅乗降者数



○平成25年に比べ、平成26年のマイカー通勤者数は8%減少。

施策概要

項目	内容
事業期間	平成26年度～平成28年度
概要	・マイカー通勤削減の意向が高く、利用転換が可能な公共交通が整備されている事業所を主対象に、モビリティ・マネジメントやエコ通勤優良事業所認証制度の推進の施策により通勤における公共交通への意識転換を図ります。
実施主体	奈良市

※出典：H26年3月 奈良中心市街地公共交通総合連携計画

モニタリング指標

指標①：奈良市役所庁舎におけるマイカー通勤者数

